

企業成長を加速させる デジタル変革時代の企業戦略・ DX実践ガイド



第1章 DX推進の基本概念

1. DX（デジタルトランスフォーメーション）とは？

デジタル変革の時代を生き抜くために

DXとは、デジタル技術の革新的な活用によって、企業のあり方を根本から変革し、新たな価値を創出していく取り組みです。単なるIT化・デジタル化ではなく、CX（顧客体験）の向上、業務効率化、そして新たなビジネスモデルの構築まで、幅広い領域にわたる変革を指します。

経済産業省が提唱する「デジタルガバナンス・コード2.0」は、このDXを推進するための指針として、経営者が押さえるべき重要なポイントを具体的に示しています。例えば、デジタル技術による社会変革を踏まえた経営ビジョンの策定や、デジタル人材の育成などが挙げられます。

DXは、もはや企業の選択ではなく、行わなければ生き残れない取り組みです。



第2章 DX推進の5ステップ

1.DX推進プロジェクトの立ち上げ

DX成功への第一歩はチーム作り

DX推進プロジェクトの成功は、多様な視点を持つプロジェクトチームの編成から始まります。経営層は、企業全体の戦略とDXの整合性を確保し、プロジェクトにコミットメントを示す役割を担います。経営企画部門は、自社の強みと弱みを客観的に分析します。IT部門は、最新の技術動向を把握し、システム導入やデータ分析などの専門的な知識を提供します。そして、業務部門は、現場の課題やニーズを深く理解し、具体的な改善策を提案します。これらの異なる部門から選出されたリーダーが一体となり、プロジェクトのビジョンを共有し、具体的な計画を策定することで、DX推進はよりスムーズに進みます。チームメンバー全員が、DXの目的を理解し、それぞれの役割を自覚することで、組織全体の変革を牽引できるのです。

